

# 京都教区時報

カトリック京都司教区  
 広報委員会  
 京都市中京区  
 河原町通三条上る  
 TEL 075-211-3025  
 FAX 075-211-3041  
 honbu@kyoto.catholic.jp

<https://www.kyoto-catholic.net/>

2026年 司教年頭書簡を受けて



©Vatican Media

### 第3回 教皇レオ十四世の「橋」の霊性

「年頭書簡」で大塚司教さまが述べられている通り、教皇レオ十四世の「橋」は、たいへん興味深い霊性を放っているのを感じます。というのは、私自身、橋に囲まれた京都の町屋通り生まれだからでしょうね。わが家は堀川通から一つ西の岩上通で、四条通から三つの東西の道を南下した高辻通と松原通の間、町名は吉文字町。この名称は、

四条通り一つ南の綾小路通と岩上通との南西角にある『妙満寺跡 二十六聖人発祥之地』に端を発し、吉文字は十字架を表し、岩上通は主の言葉「岩（ペトロ）の上に教会を建てる（マタイ16・18）」が元となった名称である、と自分勝手に考えています。

わが子供時代には26聖人発祥の地に石碑も立っておらず、毎日の幼稚園への通り道でした。当時、ここは美しい千代紙を作る印刷屋さんで、足を止め印刷機の響きと美しい紙に見とれたものです。

もう一つ、わが家の庭にはクリスタン灯籠がありました。このことに家族は誰も気づかなかったのです。私が上智大学に入り受洗し、神学生と

なり、哲学科から神学部に進んだ夏、わが家に仕事で来ていたご近所の石屋さんに「足元に彫られたこの図柄は何ですか」と問うと「耶穌教です」と答えられた。能天気なわが家族もあつと驚き、やつと知ったのです。家族5人は後に洗礼の恵みを受けます。

わが家の町内は和服の染色関係の専門職の方々が住む町屋通り。父は手描き友禅の20人ほどが住み込む門弟をかかえた手描き友禅作家。幼児の頃、若い門弟と本圀寺（今は東急ホテルが建つ）へよく行き、石の小橋から大好きな亀を眺めた幸せな思い出があります。堀川通りには各東西の道へ向かう橋があり、醒泉小学校へは松原橋を、堀川高校へは四条橋を渡っての通学でした。

私にとって今もなお橋は、神が示される道の途中に必ずある重要な存在です。たいへん苦しい時もその橋を頑張って渡り切ると、笑みが戻ります。

京都教区司祭・東京在住 国本 静三



大塚喜直司教年頭書簡  
 「教皇レオ十四世 希望と一致の橋をかける牧者」



4  
2026

## 2026年度 京都司教区 司祭・司牧者の人事異動のお知らせ

## I. 司祭・司牧者の異動

(4月6日付)

新任命	氏名	旧任命
奈良ブロック 担当司祭	奥村 豊師（京都司教区）	三重南部ブロック 担当司祭
奈良ブロック 担当司祭	ブリー・ヨハネ師（サレジオ修道会）	三重北部ブロック 担当司祭
滋賀ブロック 担当司祭	出水 洋師（京都司教区）	奈良ブロック 担当司祭
三重北部ブロック 担当司祭	小立花 忠師（京都司教区）	滋賀ブロック 担当司祭
三重南部ブロック 担当司祭	柳本 昭師（京都司教区）	奈良ブロック 担当司祭

新任命	氏名	前任地
山城ブロック 担当司祭	タラン・スン・ニュ・イ師 （クラレチアン宣教会）	大阪高松大司教区

## II. 新しい職務の追加任命

(4月6日付)

追加任命	氏名
国際協力委員会 ベトナムコミュニティー 担当司祭	モンテロ G.ホルヘ師（グアダルペ宣教会） 出水 洋師（京都司教区） タラン・スン・ニュ・イ師（クラレチアン宣教会）
神学生養成担当者	エミリオ・フオルトゥール師（グアダルペ宣教会）

## III. その他

(3月1日付)

	氏名	旧任命
静養	福岡一穂師（京都司教区）	山城ブロック 担当司祭

2026年 京都司教区 共同宣教司牧 担当者一覧

2026年4月6日付

教区司教	大塚喜直	司教総代理	瀧野正三郎
本部事務局長	北村善朗	司教館付	花井拓夫 福岡一穂

**京都北部ブロック**

\*頭島 光    三輪周平    ホセ・アントニオ C.  
アベ (ペトルス・ファベル P.) 協力

(丹後、西舞鶴、東舞鶴、福知山)

**滋賀ブロック**

\*エミリオ・フォルトウール    イ・ウォンギョ  
出水 洋    Sr.レオニダ

(大津、唐崎、安曇川、草津、彦根、長浜)

＜京都南部地区＞

**洛北ブロック**

\*鶴山進栄    北村善朗

(衣笠〈山国・宇津〉、高野、小山、西陣)

**洛東ブロック**

\*一場 修    グエン・ナン  
ソ・ウォンハ    Sr.テッシー G.

(河原町、伏見、山科、桃山、北白川)

**京丹ブロック**

\*瀧野正三郎    モンテロ G.ホルヘ  
Sr.ポーリン・フェルナンデス

(西院、桂、長岡、九条、丹波)

**山城ブロック**

\*菅原友明    タラン・スン・ニューイ  
Sr.リーナ・ファラス

(田辺、宇治、精華、青谷、八幡)

**奈良ブロック**

\*奥村 豊    G.ランディ  
ブリー・ヨハネ    Sr.服部悦子  
Sr.ローマ・ミンジ    Sr.ロサ C.

(奈良、登美が丘、富雄、大和郡山、御所、西大和、大和高田、大和八木)

＜三重地区＞

**三重北部ブロック**

\*C.フェリペ    小立花 忠  
アダム・クジャク

(四日市、桑名、鈴鹿)

地区協力：ヴィクトール D.

**フィリピン人司牧担当**

Sr.ヘンリエット    Sr.ロサリオ  
Sr.信田祐子    Sr.シーラ (ララ)

**三重南部ブロック**

\*柳本 昭    ホセ A.ゴンザレス    M.ブルース

(津、久居、上野、名張、伊勢、松阪)

\*印はモデラートル

## 京都教区のみなさま さようなら 感謝のうちに



1951年8月26日、聖ドミニコ宣教修道女会の4名のシスターが、この園部の地に派遣され宣教活動が始まりました。

それから75年、カトリック学校として京都聖カタリナ高等学校・聖家族幼稚園を通じて地域に根差し宣教して参りました。からだねのように小さなちいさな種だったかもしれませんが、根を張り芽吹き成長してこられたのは、神様の力、京都教区歴代の司教様方、神父様方、そ



園部修道院外観

して、この地元の信徒の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

2026年3月31日をもって聖ドミニコ宣教修道女会園部修道院を閉鎖することになり、今までお世話になった皆様に感謝と祈りをお届けしたいと思います。

1950年にカトリック園部教会（現在のカトリック丹波教会園部聖堂）が設立されました。園部菊花高等学校の廃校問題を受け、当時の古屋義之司教様とメリノール宣教会の管区長マキロップ神父様のご理解があり、園部教会の初代主任司祭のエドワード・バロン神父様がカトリック学校を誘致することを切望されました。そして、古屋司教様、バロン神父様の温かなご支援をいただき私たちの宣教が開始され、1951年に聖家族女子高等学校（2001年に校名変更）が開校、その3年後の1954年に聖家族幼稚園が開園しました。

この75年の間に多くのシスター達が園部修道院に赴任し、皆様と共に宣教し、育てていただきました。この地を去るにあたり、ただ一言残念でなりません。それでも聖ドミニコ宣教修道女会は、祈りを通して繋がり続けます。

京都聖カタリナ高等学校と聖家族幼稚

園は、これからもこの園部の地で存続していきますので、今後も、皆様の祈りによって支えていただきますようお願い申し上げます。ありがとうございました。  
感謝のうちに。

聖ドミニコ宣教修道女会

シスターモニカ 江川由美子



園部修道院聖堂

聖ドミニコ宣教修道女会の日本の本部は、兵庫県伊丹市にあります。



広報委員会

### 病者高齢者奉仕講座

当講座は、2018年度より、病気や高齢という避けがたい現実を、信仰者としてどのように受け止め、どのように生きるかを見つめ直すことを主眼として開講しています。病者・高齢者とともに生きること、互いに奉仕し合う視点を大切にしながら、参加者同士が分かち合い、学び合う場となっています。

報告・福音宣教企画室

「介護から見える希望—ともに暮らすというこころ—」

2025年11月11日

三重県松阪市の南勢カトリック特別養護老人ホームで介護スタッフとして働いておられる聖ヨゼフ修道会会員、シスター井澤浩子を講師にお迎えし、講話と分かち合いを行いました。



シスターは、同じ修道会に属する高齢シスター方の介護を通して体験されたさまざまな事例や、その中で抱かれた迷いや思いを率直に分かち合ってくださいました。介護者として、また同じ修道会の姉妹として関わる中で、自身の弱さやジレンマと向き合いながら見えてきた信仰者としての気づき、関わり の深さやすばらしさに、多くの受講者が共感を覚えました。

今回の講座を通して、介護する側とされる側が関わり合う中で、双方が支え合い、一人ひとりの存在そのものが与え得る愛と希望にあらためて気づかされました。高齢や病気によって、これまでできていたことができなくなり、お世話を受けることが多くなる現実を受け入れるのは、誰にとっても決して容易ではありません。しかし、そうした状況に置かれて初めて見えてくる確かなこと、生かされているという実感を通して、一人ひとりのいのちの輝き、存在の尊さやありがたさに触れるとき、人生の深さと美しさが心に迫ってくることを実感しました。

### 「傷ついた人生を抱きしめて—身体障がいと永遠のいのち—」

2026年2月12日

三重南部ブロック担当司祭の奥村豊師を講師にお迎えし、講話を伺いました。



神学生時代にギラン・バレー症候群を発症し、8か月に及ぶ入院生活を余儀なくされた奥村師は、その後の30年の司祭生活においても後遺症による身体障がいを抱えながら歩んでこられました。講話は、病気の体験、入院中に訪れた人々のこと、そして司祭として病気と深く関わる「通過儀礼(イニシエーション)」についての三つの柱で構成されていました。

瞬きも困難なほどの全身麻痺や、気管切開による人工呼吸器装着で話すこともできなかった時期、生死をさまようような体験もあったとの分かち合いは、深刻な状況でありながら、その中で受け取られた恵みを分かち合っていたり、時間となりました。寝たきりの状態であっても、訪問者に希望や勇気を分かち合うことができたことと語られ、相互に支え合う関係の大切さをあらためて学びました。

難病の経験が、奥村師にとってイエスの死と復活とリンクする出来事であり、イエスが自身と深く関わる方だという気づきをいつそう深められたという分かち合いが心に残りました。それぞれの人生には、傷や病、老いなど、聖書の言葉やイエスの生・死・復活と響き合うようなイニシエーションが必ずあり、そうした経験が重ねられるたびに、人生は新しく形づくられていくのだと感じました。病気や障がいは確かに苦しみを伴います。しかし、それらを受け止めることによって新しいいのち、賜物へと変えられていくという信仰を、私たちも深めていきたいと感じさせられました。

人々と向き合う中でも、その一人ひとりのうちに同じようなイニシエーションが起こり、新しいいのち、新しい歩みへと導かれていくことを、ともに願ひ祈っていききたいと思えます。



2026年度 京都司教区聖書講座 (対面講座・オンライン講座)

# マタイ福音書を読む

## 受講生募集

—神の国(天の国)インマヌエルである神—

今年の聖書講座では、マタイ福音書を学びます。マタイ福音書はキリスト教がユダヤ教と決別していくなかで、新しい世界へ漕ぎ出していくという挑戦をしています。マタイ福音書を読み解くことは、伝統を大切にしながらも、たえずイエスの福音の源泉に立ち返り、新たにになっていくことが求められているわたしたちに、内的な光を与えるものとなるのではないかと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

	対面開講日 水曜日	オンライン 配信開始日 木曜日	テーマ	講師
1	5/20	5/28	インマヌエルである神 1~2章	大塚 喜直 京都司教区司教
2	6/3	6/11	神の国の宣言 3~4章	北村 善朗 京都司教区司祭
3	6/17	6/25	神の国の教え 5~7章	澤田 豊成 聖パウロ修道会司祭
4	7/1	7/9	神の国の出来事 8~9章	一場 修 マリスト会司祭
5	7/15	7/23	神の国の宣教 10章	中川 博道 カルメル修道会司祭
6	7/29	8/6	神の国のつまずき 11~12章	古屋敷一葉 援助修道会会員
7	9/9	9/17	神の国の秘義と成長 13章	山本久美子 聖ヨゼフ修道会会員
8	9/30	10/8	神の国の共同体 14~17章	エミリオ フォルトウール グアダルペ宣教会司祭
9	10/14	10/22	神の国は和解の共同体 18章	英 隆一朗 イエズス会司祭
10	10/28	11/5	神の国は十字架の道 19~23章	菅原 友明 京都司教区司祭
11	11/18	11/26	神の国の到来 24~25章	西 経一 神言修道会司祭
12	12/2	12/10	神の国の過ぎ越し 26~28章	鈴木 信一 聖パウロ修道会司祭

- ◆期 間/2026年5月~12月・全12回(講座の時間60分~80分程度)
- ◆対面講座/水曜日の10時30分より 会場:河原町カトリック会館地下2階大ホール
- ◆オンライン講座/対面講座の翌週木曜日10時配信開始(対面講座の録画を配信 3か月間視聴可)
- ◆会 費/対面講座 5,000円(定員60名申込順) オンライン講座 4,000円  
全12回通しての受講をお願いします。1回のみ受講はできません。
- ◆申込方法/小教区に掲示のお知らせ、教区のHP等をご覧の上、メールにてお申込みください。



お問い合わせ カトリック京都司教区 聖書委員会

電 話/075-223-3339(月~木 10:00~16:00 金 10:00~12:00)  
Eメール/seisho@kyoto.catholic.jp



中学生会 2025年❄️冬合宿

2025. 12. 26~27 奈良教会

テーマ 「ころぽかぽか！ 主の愛の中で 信仰も友情もホットに行こう！」

中学生会の冬合宿を開催いたしました。今回は初めて高校生も含めた合宿となり、中学生10名、高校生6名の計16名が参加しました。



中学生と高校生とで「自分にとっての光とは何か」について分かち合いを行いました。普段は言葉にする機会の少ない思いや悩みを分かち合うことで、互いの感じ方や物事の捉え方の違いに触れることができ、たいへん有意義な時間となりました。

中学3年生の卒業式では、中学生、卒業生、高校生の班に分かれて出し物を行い、その準備と発表を通して一体感が生まれ、学年を越えた親睦を深めることができました。

今回の合宿のテーマのとおり、主の愛のうちに、信仰と友情の両面において交わりを深めることのできた合宿であったと感じております。

中高生の皆さんは、学業や部活動等で多忙な日々を送っていると思いますが、今回の分かち合いを通して見つめた「自分にとっての光」、すなわち希望を与え、支えてくださる存在を心に留め、それぞれの歩みの中で信仰生活を大切にしていってほしいと願っております。

最後に、今回の冬合宿の開催にあたり、参加してくださった中高生の皆さんならびに保護者の皆様、また準備・運営にご尽力くださったリーダー、青年センター、神父様、奈良教会の皆様、心より感謝申し上げます。

中学生会 2025年冬合宿総括 古川達也（河原町教会）

2026年度 京都カトリック青年センター運営委員・事務員紹介

粟井幹（運営委員・西院教会所属）

今年も青年たちの交流が実りあるものとなるよう、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いします！

橋本仁子（運営委員・河原町教会所属）

運営委員はもう何年目になるか分かりませんが、今後の小教区のことや、青年活動について考えながら、今年度も頑張りたいと思います！

菊川ガブリエル（運営委員・長浜教会所属）

中堅層ですが、初心を忘れずに自分に鞭打って頑張ります！

寺田英樹（運営委員・伏見教会所属）

2年目に突入しました！これからさらに、青年同士が交流できる場をつくり、みんなで盛り上げていきたいと思っています。引き続き、よろしくお願いします！

榎並加称（運営委員・奈良教会所属）

今年度から運営委員を務めさせていただきます。青年活動を通して、楽しく充実した時間を皆さんと一緒に過ごせる事を楽しみにしています！ 精一杯頑張ります、どうぞよろしくお願いたします！

池田瑠智亜（事務員・唐崎教会所属）

青年活動が再び盛り上がってきている今、皆さんの活動がより良いものとなるように、全力でサポートさせていただきます！ よろしくお願いたします！

任期：2026年4月1日～2027年3月31日

## お知らせ

## 主のご復活おめでとうございます！



## 司 教

## 大塚司教の予定

最新の情報は京都司教区のホームページにてご確認ください。



## 教 区

## 正義と平和協議会・学習会

## 「立ち止まって考える

～誰とともに歩む教会になりたいのか～

日時：4月18日(土) 14:00

場所：河原町カトリック会館大ホール

講師：ビスカルド篤子さん

## 青年のための！泊黙想会

日時：4月25日(土) 17:00～26日(日) 16:00

場所：望洋庵（西陣教会内）

講師：北村善朗師（京都教区）

対象：青年（18～35歳・高校生参加不可）

申込・問合せ：信仰教育委員会

メール/shinko\_kyouiku@kyoto.catholic.jp

※詳細はHPにてご確認ください。

## ■教区時報6月号の原稿締切日4月19日(日)

## ブ ロ ッ ク

## 奈良ブロック聖書を学ぶ会

## テーマ「あなたがたに平和があるように」

期 間：5月～7月（全4回）

第1回 5月9日(土) 10:30 奈良教会

講師：大塚喜直司教

第2回 6月6日(土) 10:30 大和八木教会

講師：奥村豊神父（京都司教区）

第3回 6月20日(土) 10:30 大和高田教会

講師：中川博道神父（カルメル修道会）

第4回 7月11日(土) 10:30 奈良教会

講師：英隆一朗神父（イエズス会）

受講料：2,000円（1回のみ1,000円）要申込

問合せ：大和高田教会 田中博文

090-7886-2322

（13:00～20:00 厳守）

nara-bible@ymail.ne.jp

詳細はこちら



## 諸 団 体

## 京都キリシタン研究会「都の聖母奉賛ミサ」

日 時：5月10日(日) 14:00

場 所：河原町教会地下・都の聖母小聖堂

司 式：中島貴幸神父（吉田学生センター）

事前の申込は不要ですが定員22名

問合せ：古澤 吉次 090-2381-4630

## 京都カトリック混声合唱団

4月12日(日) 14:00 聖歌練習

4月25日(土) 17:30 練習後ミサ奉仕

場 所：河原町教会聖堂 団員募集中

問合せ：075-951-4283 則武 隆

## コーロ・チェレステ（女声コーラス）

練 習：4月9日(土) 10:00

4月23日(土) 10:00

場 所：河原町教会2階楽廊 新会員募集中

問合せ：駒井和子 075-561-5971

## 聴覚障がい者の会・京都グループ

## 手話ミサ表現学習会（聖書と典礼）

日 時：4月21日(日) 13:00～15:00

場 所：河原町教会地下ヴィリオンホール

問合せ：鎌田 修 090-1967-5636

kamadaosamu@gmail.com

## 心のともしび

ラジオ番組案内

（全国34局で放送）

4月主テーマ「担い手」

KBS京都 (月)～(金) 朝5:55 (土) 朝5:15

ラジオ関西 (月)～(金) 朝5:00 (日) 朝6:05

毎日放送 (月)～(金) 朝5:45 (土) 朝4:55

## カトリック京都働く人の家

## 読書会・遠藤周作「イエスの生涯」

日 時：4月12日(日) 九条教会9時ミサ後

場 所：九条教会内働く人の家

対象者：どなたでも

問合せ：瀧野正三郎 090-8207-1831



皆さまのまわりに点訳版「京都教区時報」が必要な方がおられないでしょうか。点訳版「京都教区時報」をご希望の方がおられましたら、「点訳ネット・レジナ」笠松幸彦さんまでお申込みください。無料でお送りします。Tel・Fax/072-722-0271